

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年11月15日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	蒸気を原子炉建屋換気空調設備へ供給する際に用いていた加熱蒸気系供給ライン温度制御弁(P61-TCV-F067B)において、弁開度調整器からの異音が認められたため、当該弁を隔離し不使用の措置を実施。 なお、当該弁は廃止措置においては使用しない設備であることから、隔離による廃止措置への影響はない。	GⅢ	5月19日
2	3・4号廃棄物処理設備	固化系ミストセパレーター(A)液位計(G23-LT118A)において、点検後の漏えい確認のため水張りを実施したところ液位の指示値は0%から6%程度までしか上昇しないことが認められたため、当該液位計を点検・修理。	GⅢ	11月10日
3	サイトバンカ	480Vサイトバンカ建屋所内低圧電源設備配電盤(パワーセンター)気中しゃ断器(3台)において、アーク接触子上側の固定ボルトねじ穴部に割れが認められたため、当該部品を交換・修理。 なお、部品の納品が長期となることから、応急処置として予備の気中しゃ断器と入れ替えを実施。	GⅢ	11月10日
4	サイトバンカ	480Vサイトバンカ建屋所内低圧電源設備配電盤(パワーセンター)気中しゃ断器(4台)において、主接触子のすきま量の管理値(1.0ミリから3.0ミリ)に対して0.5ミリから0.2ミリであったことが認められたため、当該接触子を交換・修理。 なお、部品の納品が長期となることから、応急処置として予備の気中しゃ断器と入れ替えを実施。	GⅢ	11月10日